MIENU SEARCH INDEX DETAIL JAPANESE

1/1

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-292182

(43) Date of publication of application: 20.10.2000

(51)Int.CI.

G01C 21/00 G08G 1/09 G08G 1/0969 G09F 21/04 H04B 7/26 H04Q 7/34 H04H 1/00

(21)Application number: 11-100172 (7

(71)Applicant : DENTSU INC

(22) Date of filing:

07.04.1999

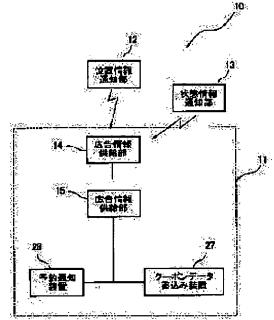
(72)Inventor: IIJIMA AKIO

(54) ADVERTISEMENT SYSTEM FOR MOVABLE BODY AND ADVERTISEMENT INFORMATION-REPORTING METHOD FOR MOVABLE BODY

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a passenger to view or listen to advertisement information in a safer state and to reserve to purchase an advertisement target by storing a received advertisement data signal and at the same time verifying advertisement information that matches the position of a movable body for reporting to the passenger.

SOLUTION: An advertisement information data is transmitted from a broadcasting electronic wave to a movable body 11, and a data is stored at a storage that is mounted to the monitor of the receiver of an advertisement information-reporting part 15 that is installed at the movable body 11.



When the movable body 11 enters an advertisement target area by verifying the position of the movable body 11 using a GPS, the advertisement information-reporting part 15

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開發号 特開2000-292182 (P2000-292182A)

| (43)公開日 | 平成12年10月20日(2000.10.20) |
|---------|-------------------------|
|---------|-------------------------|

| (51) Int.CL? | ? | | | FΙ | | | ラーマコード(参考) | | |
|-----------------------|--------|---------------------|---------------------------------|-----------------------------|----------|------|------------|------|-----------|
| GOIC | 21/00 | | | G01C | 21/00 | | | С | 2F029 |
| G08G | 1/09 | | | G08G | 1/09 | | | F | 5H180 |
| | 1/0969 | | | | 1/0969 | | | | 5 K 0 6 7 |
| G09F | 21/04 | | | G09F | 21/04 | | | Z | |
| H04B | 7/26 | | | H04H | 1/00 | | | A | |
| | | | 密查請求 | 有 前 | 党項の数20 | OL | (全 | 9 頁) | 最終頁に続く |
| (21)出顧番号 物顧平11-100172 | | | (71)出廢 | 株式会 | 杜電通 | | | | |
| (22)出版日 平成1 | | 平成11年4月7日(1999.4.7) | F4月7日(1999.4.7) 東京都中央区築地1丁目11番1 | | | | 番10号 | | |
| | | | | (72)発明 | 者 飯島 | 学夫 | | | |
| | | | | 東京都世田谷区野毛 2 - 10 - 11 - 507 | | | | | |
| | | | 1 | (74)代理 | 人 100059 | 1959 | | | |
| | | | | | 42-201-1 | 中村 | 稳 | (⅓-9 | Ar \ |

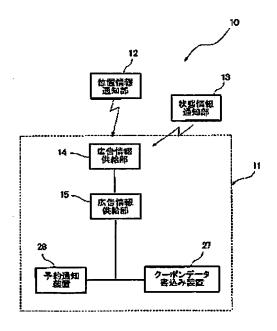
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 移断体用広告システム及び移断体用広告情報皿知方法

(57)【要約】

【課題】 広告情報を利用しようとする移動 体の操縦者が、より安全な状況において広告情報を視聴 することができる移動体用広告システムを提供する。

【解決手段】 移動体に対して放送電波として送 信されている広告データ信号を受信する受信手段と、受 信手段により受信した広告データ信号を記憶する記憶手 段と、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認す る確認手段と、確認手段によって確認された該移動体の 位置に適合する広告情報を一記能手段に記憶されている 広告データ信号に基づいて、該確認手段によって確認さ れた状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該 移動体に同乗している者に対して通知する広告情報通知 手段と、広告情報通知手段によって通知された広告情報 を選択する広告情報選択手段とを備えている。



(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信する受信手段と、前記受信手段により受信した前記広告データ信号を記憶する記憶手段により受信した前記広告データ信号を記憶する記憶手段に近いて当該移動体の位置に適合する広告情報を、前記記憶手段に記憶されている前記広告データ信号に基づき、該確認手段によって確認された状況に応じて回像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知する広告情報通知手段と、前記広告情報過知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報過択手段とを備えていることを特徴とする移動体用広告システム。

【語求項2】 前記移動体用広告システムは、前記広告 選択手段によって選択された広告情報を、広告提供者に 通知する選択広告情報通知手段を更に備えていることを 特徴とする請求項1に記載の移動体用広告システム。

【語求項3】 前記移動体用広告システムは、前記広告 情報選択手段によって選択された前記広告情報を、看脱 可能な携帯型記憶装置に記憶させるように構成された広 20 告情報入力手段を更に備えていることを特徴とする請求 項1に記載の移動体用広告システム。

【請求項4】 前記広告情報入力手段は、前記広告情報 の広告対象物の予約情報を前記携帯型記憶装置に記憶させるように構成されていることを特徴とする請求項3に 記載の移動体用広告システム。

【請求項5】 前記広告情報入力手段は、前記広告情報 の広告対象物のクーポンデータを前記携帯型記憶装置に 記憶させるように構成されていることを特徴とする請求 項3に記載の移動体用広告システム。

【請求項6】 前記確認手段は、前記移動体の位置情報 に基づいて当該移動体が特定のエリア内に存在している かどうかを確認するように構成されていることを特徴と する請求項1に記載の移動体用広告システム。

【請求項7】 前記館認手段は、前記移動体の状況情報 に基づいて当該移動体が一定時間停止しているかどうか を確認するように構成されていることを特徴とする請求 項6に記載の移動体用広告システム。

【請求項8】 前記広告情報通知手段は、前記確認手段によって前記移動体が前記特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声のみにより通知することを特徴とする請求項でに記載の移動体用広告システム。

【請求項9】 前記広告情報通知手段は、前記画面表示 を行う場合、前記選択手段によって選択された前記広告 情報の広告対象物を取り扱う取扱所が存在する位置を示 すマップ情報を表示するととを特徴とする請求項8に記 50 戟の移動体広告用システム。

【請求項10】 前記選択広告情報通知手段は、前記広告対象物の予約購入を前記取扱所に通知するように構成されていることを特徴とする請求項9 に記載の移動体用広告システム。

【請求項11】 移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信し、前記受信した広告データ信号を記憶し、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認し、前記確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、前記確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同愛している者に対して通知し、前記通知された広告情報を選択する段階を具備することを特徴とする移動体用広告情報通知方法。

【請求項12】 前記選択された広告情報を、広告提供 者に通知する段階を更に具備することを特徴とする請求 項11に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項13】 前記選択された広告情報を、者脱可能な携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備することを特徴とする請求項11に記載の移動体用広告情報通知方法。

【語求項14】 前記広告情報の広告対象物の予約情報 を前記携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備する ことを特徴とする請求項13に記載の移動体用広告情報 通知方法。

【請求項15】 前記広告情報の広告対象物のクーポンデータを前記携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備することを特徴とする請求項13に記載の移動体用広告情報通知方法。

60 【請求項16】 前記移動体の位置情報に基づいて当該 移動体が特定のエリア内に存在しているかどうかを確認 する段階を更に具備することを特徴とする請求項11に 記載の移動体用広告情報通知方法。

【語求項17】 前記移動体の状況情報に基づいて当該 移動体が一定時間停止しているかどうかを確認する段階 を更に具備することを特徴とする請求項16に記載の移 動体用広告情報通知方法。

【請求項18】 前記移動体が前記特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声のみにより通知する段階を更に具備することを特徴とする請求項17に記載の移動体用広告情報通知方法。

【語求項19】 前記画面表示を行う場合。 前記選択された広告情報の広告対象物を取り扱う取扱所が存在する位置を示すマップ情報を表示する段階を更に具備することを特徴とする語求項18に記載の移動体広告情報通知方法。

0 【請求項20】 前記広告対象物の予約購入を前記取級

(3)

所に通知する段階を更に具備することを特徴とする請求 項19に記載の移動体用広告情報通知方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、広告情報を提供するシステムに関し、特に、自動車、モーターサイクル、 自転車のような移動体に対して広告情報を提供する移動 体用広告システムに関する。

[0002]

【従来の技術】一般的に、放送電波を利用した広告は、 衛星放送やラジオ放送により家庭や職場に放送され、テ レビ受像機やラジオ受信機を通して、視聴者をターゲッ 上にして行われる。

【0003】しかしながら、近年のグローバルボジショニングシステム(以下、GPSと略称する)の開発及び普及により、自動車、モーターサイクル及び自転車等の移動体で移動している最中に、それらの移動体の現在の位置や状況に関する情報を得ることが容易にできるようになってきた。

【0004】このような技術の進歩により、例えば、特 20 関平8-76706号公報に記載されているような、店籍の近傍の移動体に対して無線で広告情報を送信する電子広告方法或いは装置が開発されている。この方法或いは装置は、店舗に近づきつつある移動体を、その位置情報の変化と、道路情報とから検出して、移動体のIDを知ることにより、当該移動体に対しのみ電子広告を行うものである。

【0005】その具体例を説明すると、(1) 各移動体は、これからガソリンスタンドで給油を行いたいとき、 移動体の広告受信装置を広告受信モードに設定し、

(2) その移動体の進行経路方向にある複数のガソリンスタンドから、移動体通信を用いて電子広告情報がその移動体に対して送られ、(3)移動体の使用者は、条件の合うガソリンスタンドを選択し、広告情報に従って、進行停止し、サービスを受けるものである。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した従来の技術では、位置情報の変化と移動経路情報とから、店舗に近づきつつある移動体を検出して、その移動体の1D(電話番号)を知った後に、該移動体に対しのみて、この従来の技術では、電子広告を行う場合に、移動体の状況を判断するができず、移動体が移動しているときに広告情報が通知された場合には、移動体を操設しているものば、その広告情報が表示された画面を自然に見てしまい、結果としてその送られてきた広告情報を反射的に見てしまうために、職見運転を行う可能性が大きく、その結果、不慮の字故に繋がってしまうという宣大な問題点があった。
【0016】本条情報通知手段は、ア内に存在するとに対応する広告情報を反射的に見てしまっために対応する広告情報を反射的に見てしまっために対応する広告情報を反射的に見てしまっために対応する広告情報があった。

【0007】本発明は、上記従来の技術における問題点に鑑み、広告情報を利用しようとする移動体の操縦者

が、より安全な状況において広告情報を視聴することが できると共に、視聴した広告情報を選択して最寄りの広 告対象物取扱所に対して当該広告対象物の購入予約を行 うことができる。移動体用広告システム及び移動体用広 告情報通知方法を提供することをその課題とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】本発明の上記課題は、移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信する受信手段と、受信手段により受信した広告データ信号を記憶する記憶手段と、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認する確認手段と、確認手段によって確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、記憶手段に記憶されている広告データ信号に基づいて、該確認手段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同意している者に対して通知する広告情報過知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報過知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報過知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報過知手段によって通知された広告情報とする移動体用広告システムによって連成される。

【0009】本発明の移動体用広告システムでは、移動 体用広告システムは、広告選択手段によって選択された 広告情報を、広告提供者に通知する選択広告情報通知手 段を更に備えてもよい。

【0010】本発明の移動体用広告システムでは、移動体用広告システムは、広告情報選択手段によって選択された広告情報を、着脱可能な携帯型記憶装置に記憶させるように構成された広告情報入力手段を更に備えてもよい。

【①①11】本発明の移動体用広告システムでは、広告 6年の大力手段は、広告情報の広告対象物の予約情報を携 帯型記憶装置に記憶させるように構成されてもよい。

[0012]

【①①13】本発明の移動体用広告システムでは、広告 情報入力手段は、広告情報の広告対象物のクーポンデー タを携帯型記憶装置に記憶させるように構成されてもよ い。

【①①14】本発明の移動体用広告システムでは、確認 手段は、移動体の位置情報に基づいて当該移動体が特定 のエリア内に存在しているかどうかを確認するように構 成されてもよい。

【①①15】本発明の移動体用広告システムでは、確認 手段は、移動体の状況情報に基づいて当該移動体が一定 時間停止しているかどうかを確認するように構成されて もよい。

【①①16】本発明の移動体用広告システムでは、広告情報通知手段は、確認手段によって移動体が特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知

50 し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声

特闘2000-292182

のみにより通知するように構成してもよい。

【0017】本発明の移動体用広告システムでは、広告 情報通知手段は、画面表示を行う場合、選択手段によっ て選択された広告情報の広告対象物を取り扱う取扱所が 存在する位置を示すマップ情報を表示するように構成し てもよい。

【0018】本発明の移動体用広告システムでは、選択 広告情報通知手段は、広告対象物の予約購入を取扱所に 通知するように構成されてもよい。

【0019】また、本発明の上記課題は、移動体に対し て放送電波として送信されている広告データ信号を受信 し、受信した広告データ信号を記憶し、必要に応じて当 該移動体の位置及び状況を確認し、確認された該移動体 の位置に適合する広告情報を、記憶されている広告デー タ信号に基づき、確認された状況に応じて画像又は音声 の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対し て通知し、通知された広告情報を選択する段階を具備す る移動体用広告情報通知方法によって達成される。

【0020】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 選択された広告情報を、広告提供者に通知する段階を更 20 動体用広告システムの実施例を詳細に説明する。 に具備してもよい。

【0021】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 選択された広告情報を、着脱可能な携帯型記憶装置に記 慥させる段階を更に具備してもよい。

【0022】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 広告情報の広告対象物の予約情報を携帯型記憶装置に記 **継させる段階を更に具備してもよい。**

【0023】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 広告情報の広告対象物のクーポンデータを携帯型記憶装 置に記憶させる段階を更に具備してもよい。

【0024】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 移動体の位置情報に基づいて当該移動体が特定のエリア 内に存在しているかどうかを確認する段階を更に具備し てもよい。

【0025】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 移動体の状況情報に基づいて当該移動体が一定時間停止 しているかどうかを確認する段階を更に具備してもよ Ļs.

【0026】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 移動体が特定のエリア内に存在することが確認された場 台に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が 一定時間停止していると確認されたときには画面表示及 び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認さ れたときには音声のみにより通知する段階を更に具備し てもよい。

【0027】本発明の移動体用広告情報通知方法では、 画面表示を行う場合、選択された広告情報の広告対象物 を取り扱う取扱所が存在する位置を示すマップ情報を表 示する段階を更に具備してもよい。

【10028】本発明の移動体広告情報通知方法では、広 50 供する。

告対象物の予約購入を取扱所に通知する段階を更に具備 してもよい。

[0029]

【発明の実施の形態】本発明の移動体用広告システムで は、受信手段は、移動体に対して放送電波として送信さ れている広告データ信号を受信し、記憶手段は、受信手 段により受信した広告データ信号を記憶し、確認手段 は、必要に応じて移動体の位置及び状況を確認し、広告 情報通知手段は、確認手段によって確認された移動体の 位置に適合する広告情報を、記憶手段に記憶されている 広告データ信号に基づき、確認手段によって確認された 状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方により、移 動体に同乗している者に対して通知し、広告情報選択手 段は、広告情報通知手段によって通知された広告情報を 選択する。このような構成により、自動車等の移動体を 運転している者に対して、運転の妨げにならない安全な 状態で、広告情報を通知することができる。 [0030]

【実施例】以下、添付した図面を参照して、本発明の移

【0031】図1~図8は、本発明の移動体用広告シス テムの一葉施例を示す機略説明図である。

【0032】まず、図1を参照して、本実施例の移動体 用広告システム10の構成を説明する。図1に示すよう に、本実施例の移動体用広告システム10は、移動体1 1の現在の位置情報を検知して当該検知した移動体11 の位置情報を供給する位置情報通知部12、移動体11 の現在の状態。例えば、通常の速度で移動している状 騰、信号により停止している状態、交通渋滞により停止 している状態。交通渋滞により遅い速度で移動している 状態、等の情報を検知して当該検知した状態情報を供給 する状態情報通知部13.位置情報通知部12から供給 される移動体11の位置情報及び状態情報通知部13か **ら供給される移動体11の状態情報に基づいて最適な方** 法で適格な広告情報を供給する広告情報供給部14、広 告情報供給部14から供給される広告情報を録滌者に対 して(同乗者がある場合には、同乗者に対しても)通知 する広告情報通知部15を備えている。

【0033】位置情報通知部12により移動体11の位 40 置を確認した後、状態情報通知部13により移動体11 の状態を確認する。移動体11の状態としてはa)移動 体11が円滑に移動している、b〉信号待ち、渋滯中、 停車中等により、移動体11が一定時間停止している、 という二種類の確認を少なくとも行うことができるもの とする。そして、広告情報供給部14により、移動体1 1が入ったエリア内の広告情報を、移動体11の状態に 最適な形で、移動体11の広告情報通知部15に供給 し、広告情報通知部15により操縦者(同乗者)に対し て移動体11の状態に応じて最適な方法で広告情報を提 【① ① 3 4 】即ち、移動体 1 1 が移動中の場合には、広 告情報通知部 1 5 は、広告情報 (広告対象物、及び広告 対象物取扱い店舗) を、最適な方法として、音声静止画 像により提供する。

【0035】他方、移動体11が一定時間停止中の場合には、広告情報を、最適な方法として、動画テキストデータ地図データ等により提供する。この場合、移動体11の状態、即ち、通常の信号待ちなのか、渋滞中なのか、停車中なのかにより、最適な方法で広告情報を提供して、繰縦者が移動体11を操縦している場合でも、繰縦していない場合でも、常に最適な方法で、広告情報を提供することができるように構成されている。

【0036】図2は、上述した本発明の移動体用広告シ ステムの動作を纏めたフロー図である。まず、移動体1 1へ広告情報のデータを送信する(スチップS1)。次 いで、移動体11においてモニタ23に取り付けられた 記憶装置(メモリ)24に広告情報データを記憶する (ステップS2)。GPS等の位置情報通知部12によ り移動体11の位置を確認する(ステップS3)と共 に、状態情報通知部13により移動体11の状態を確認 20 する(ステップS4)。移動体11の、位置情報通知部 12からの位置情報と状態情報通知部13からの状態情 銀に基づいて、移動体11の状態に適合した広告情報を 移動体11に通知する(ステップS5)。移動体11に 通知された広告情報に対してスマートカードへのクーポ ンデータのダウンロード或いは店舗への予約通知を行う ことにより、ユーザレスポンスを広告提供者にフィード バックする (ステップS6)。

【0037】次に、図3~図8を参照して、図1の移動体用広告システムの動作を説明する。まず、図3に示すように、衛星放送或いはラジオ放送等の放送電液(デジタル放送波)21により、移動体11に対して、広告情報データ22の送信が行われて、移動体11に設置されている広告情報通知部15の一部を構成する受像機のモニタ23に取り付けられた記憶装置24に広告情報データ22が記憶蓄積される。

【0038】図4に示すように、GPS(グローバルボジショニングシステム)25を用いて、移動体11の現在位置を確認し、広告対象エリア内、例えば、広告対象物取扱所(店舗)が存在しているところから半径2km以内に移動体11が入ってくると、移動体11に設置された広告情報通知部15は、音声メッセージVC及び静止画像S1の両方により、広告情報、例えば広告対象物のキャンペーンACを、移動体11の操縦者に(同意者がある場合には、同意者にも)通知する。

【0039】本発明の移動体用広告システム10は、図 5に示すように、広告情報に示された広告対象物(広告 対象物を取り扱っている店舗)のクーポンデータをスマ ートカード(ICカード)26に音込むことができるク ーポンデータ書込み装置27を更に備えている。

【0040】次に、図5のクーポンデータ書込み装置2 7の構成及び動作を説明する。まず、モニタ23のスイ ッチボタン27-1をタッチすることにより、モニタ2 3の画面をオン/オフすることができる。ここでは、ス イッチボタン27-1をタッチしてモニタ23の画面を オンにする。次に、スマートカード26をスマートカー ドスロット27-2に挿入する。但し、スマートカード 26は、スマートカードスロット27-2に、モニタ2 3を起動する前後のいずれにおいても任意の時に挿入す ることができる。モニタ23の画面に「お気に入り」広 告情報が表示され、広告対象物に関する「クーポン」も 併せて表示されている場合には、 ダウンロードボタン2 7-3をタッチすることにより、モニタ23の画面に表 示されている「ケーボン」のクーポンデータがスマート カード26にダウンロードされてスマートカード26の メモリ (図示省略) に記憶される。モニタ23の画像を 切替えたい場合には、切替えボタン27-4をタッチす ることにより、他の広告情報を見たり、或いは音声によ り聞いたりすることができる。音声の音量は、音量スイ ッチ27-5をタッチすることにより、適度な範囲内で 音量を上げたり下げたりすることができる。クーポンデ ータが記憶されたスマートカード26は、取出しボタン 27-6をタッチすることにより、クーポンデータ書込 み装置27から容易に取出すことができる。なお、上述 した操作は、状態情報通知部13により、移動体11が 一定時間停止するか或いは停止しているということが確 認された後に、安全な状態においてのみ操作可能なよう に、広告情報の通知を制御するものとする。状態情報通 知部13は、移動体11(例えば、自動車)に設置され ている速度センサ(図示省略)が「ゼロ」の速度表示を すると共にサイドブレーキが操作された場合に「一定時 間停止する」という信号を移動体11から受信すること により、移動体11の状態情報を得るようにしてもよ い。或いは、状態情報通知部13は、移動体11が進行 している道路の進行方向において移動体11の近傍にあ る(進行方向において移動体11に最も近い距離内にあ る) 交叉点等に設置されている信号機の信号が「赤信 号」に切り替わったときに、「赤信号」から「青信号」 に切り替わるまでの時間を、該当する信号機からの発信 40 信号として受信し、受信した信号に基づいてモニタ23 の画面上に「赤信号」から「青信号」に変わるまでの時 間を表示すると共に、移動体11に設置されている速度 センサが「ゼロ」の速度表示をすることにより、移動体 11が「一定時間停止する」という状態情報を得るよう

【① 0 4 1】上述のように移動体 1 1 の「一定時間停止」状態が確認されたならば、図 6 及び図 7 に示すように、広告情報が動画としてモニタ 2 3 の画面上に表示される。この場合、広告情報の動画表示に音声を停っても50 よい。移動体 1 1 の操縦者が、広告情報通知部 1 5 によ

にしてもよい。

(6)

って通知されてモニタ23の画面上に表示された広告情 級の中から「お気に入り」の広告情報を見つけた場合 に、その広告情報により提供された広告対象物のクーボ ンデータを上述した方法でスマートカード26にダウン ロードして、広告対象物を取り扱っている店舗STにて スマートカード26を提示することにより、クーポンデ ータに基づくキャンペーンサービスを受けることができ る。例えば、図?に示すように、ファーストフードの店 鍣に、「ハンバーガーセット」のクーポンデータがダウ ンロードされたスマートカード26を提示することによ 10 り、通常の値段から割引いた値段のキャンペーン価格で 「ハンバーガーセット」の購入ができる、等のサービス を受けることができる。

【0042】本発明の移動体用広告システム10は、図 8に示すように 広告情報に示された広告対象物(広告 対象物を取り扱っている店舗も含む) に対して予約/予 約購入、等を行うことができる予約通知装置28を更に 備えている。これは、広告情報通知部15によって通知 された広告情報に「予約可能」の旨が含まれている場合 に適用できるものとする。

【0043】ととで、図8を参照して、予約通知鉄置2 8の構成及び動作を説明する。人数を予め指定する必要 がある場合には、図8に示した数字ボタン28-1をタ ッチするとモニタ23の画面上に「1」の数字がデフォ ルトとして表示され、数字ボタン28-1をタッチする 毎に数字Nが「2」、「3」、のように増分されてその 都度モニタ23の画面上に表示されるので、所望の数が モニタ23の画面上に表示された時点で送信ボタン28 - 2 をタッチすることにより、その表示された「人数」 を広告主や店舗ST(図6及び図7参照)に通知するこ とができる。また、「人数」を変更したい場合には、取 消しボタン28-3をタッチして数字ボタン28-1を 操作することにより新たな「人数」を再入力することが できる。また、取消しボタン28-3にタッチした後、 一定時間内(例えば、30秒以内)に何も入力しない場合 には、予約を取り消すことができるものとする。予約の 状況や確認は、音声又は画像により広告情報通知部15 により移動体11の操縦者に(同乗者がある場合には同 **乗者にも〉通知される。**

移動体用広告システム10を用いることにより、現在、 移動体11が移動しているエリア内において

a)移動体11に同乗しているもの(ドライバ、その他 の同乗者〉の個人情報に基づく広告情報:例えば、ファ ッション好きな女性ドライバには、彼女の趣味に合った ブティックの広告情報、食事の材料を買い物する主婦ド ライバには、スーパーマーケットの広告情報、たばこの 好きなドライバには、タバコ販売所の広告情報など、

b) 時間帯に応じた広告情報:例えば、お昼時には、ラ ーメン屋、そばや、ファーストフード等の食草を取るた 50 【0048】

めに広告情報。夜のドライブデート中の二人のためにデ ィナーを楽しめるレストランの広告情報など、

c) ニーズに応じた広告情報: 例えば、レジャードライ プ中に宿泊施設を探すための広告情報。お土産屋さんの 広告情報。観光地における遊覧船やフェリーの広告情報 など、のような、様々な広告情報を、操縦者が移動体を 繰緩しているときでも、安全な方法で得られるように、 移動体の状態に応じて最適な方法で、何時でも通知して もらうことができる。

【()()45】即ち、本発明の移動体用広告システムによ れば、移動体のドライバ或いは同衆者は、予め希望する 広告情報を選択選定しておくことにより、それに応じた 広告情報を、所望のエリア内において、移動体の状態に 応じて最適な方法で入手することができ、広告対象物の クーポンデータを利用できる場合にはそれを活用した様 々な特権が得られると共に、予約が可能な場合には、広 告対象物を予約/予約購入することもできる。 [0046]

【発明の効果】本発明の移動体用広告システムは、移動 体に対して放送電波として送信されている広告データ信 号を受信する受信手段と、受信手段により受信した広告 データ信号を記憶する記憶手段と、必要に応じて移動体 の位置及び状況を確認する確認手段と、確認手段によっ て確認された移動体の位置に適合する広告情報を、記憶 手段に記憶されている広告データ信号に基づき、確認手 段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少な くとも一方で、移動体に同乗している者に対して通知す る広告情報通知手段と、広告情報通知手段によって通知 された広告情報を選択する広告情報選択手段とを備えて 30 いるので、広告情報を利用しようとする移動体の操縦者 及び/又は同乗者は、より安全な状況下で所望のエリア 内で移動体の状態に応じて最適な方法で広告情報を視聴 することができると共に、視聴した広告情報を選択して 最寄りの広告対象物取扱所に対して当該広告対象物の予 約及び/又は予約購入を行うことができる。

【① 0.4.7】本発明の移動体用広告情報通知方法は、移 動体に対して放送電波として送信されている広告データ 信号を受信し、受信した広告データ信号を記憶し、必要 に応じて当該移動体の位置及び状況を確認し、確認され 【0044】上記のような構成を有するので、本発明の 40 た該移動体の位置に適合する広告情報を、記憶されてい る広告データ信号に基づき、確認された状況に応じて画 像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗してい る者に対して通知し、通知された広告情報を選択する段 階を具備するので、広告情報を利用しようとする移動体 の操縦者及び/又は同衆者は、より安全な状況下で所塑 のエリア内で移動体の状態に応じて最適な方法で広告情 級を視聴することができると共に、視聴した広告情報を 選択して最寄りの広告対象物取扱所に対して当該広告対 象物の予約及び/又は予約購入を行うことができる。

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/tjcontenttrns.ipdl?N0000=21&N0400=image/gif&N0401=/N...

(7)

特開2000-292182

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の移動体用広告システムの一裏館例の構 成を示すプロック図である。

11

【図2】図1に示す移動体用広告システムの動作を説明 するためのフロー図である。

【図3】図1の移動体用広告システムの動作の概略説明 図である。

【図4】図1の移動体用広告システムの動作の他の機略 説明図である。

【図5】図1に示す移動体用広告システムにおけるクー 10 ボンデータ書込み装置の説明図である。

【図6】図5に示すクーポンデータ書込み装置の使用例 を説明するための説明図である。

【図7】図5に示すクーポンデータ書込み装置の使用例本

*を説明するための他の説明図である。

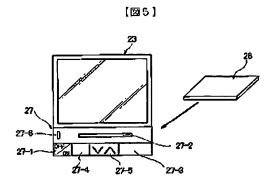
【図8】図1に示す移動体用広告システムにおける予約 通知装置の説明図である。

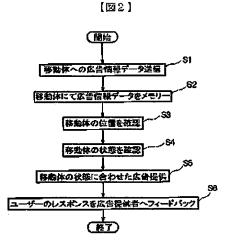
[0049]

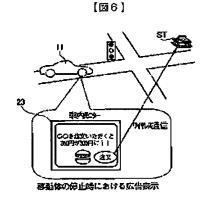
【符号の説明】

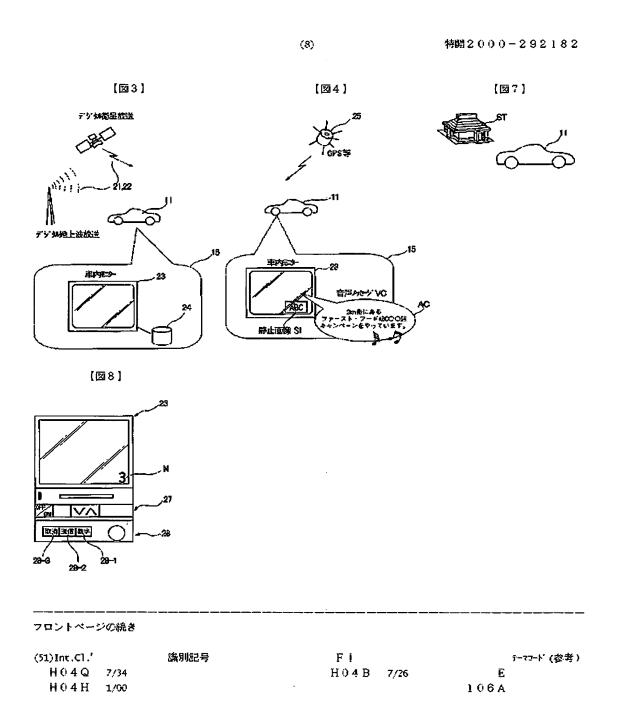
- 移動体用広告システム
- 移動体
- 12 位置情報通知部
- 13 状態情報通知部
- 広告情報供給部
- 広告情報通知部
- クーポンデータ書込み装置
- 予約通知装置

[図1]









(9)

特闘2000-292182

Fターム(参考) 2F029 AA02 AB07 AC02 AC09 AC14 AC18 AC19 5H180 AA01 BB12 EE01 EE10 EE18 FF05 FF12 FF14 FF22 FF25 FF27 FF40 5K067 AA21 BB21 BB36 DD51 EE02 EE12 FF02 FF23 FF25 FF31 HH22 HH23 JJ52 JJ56 KK15